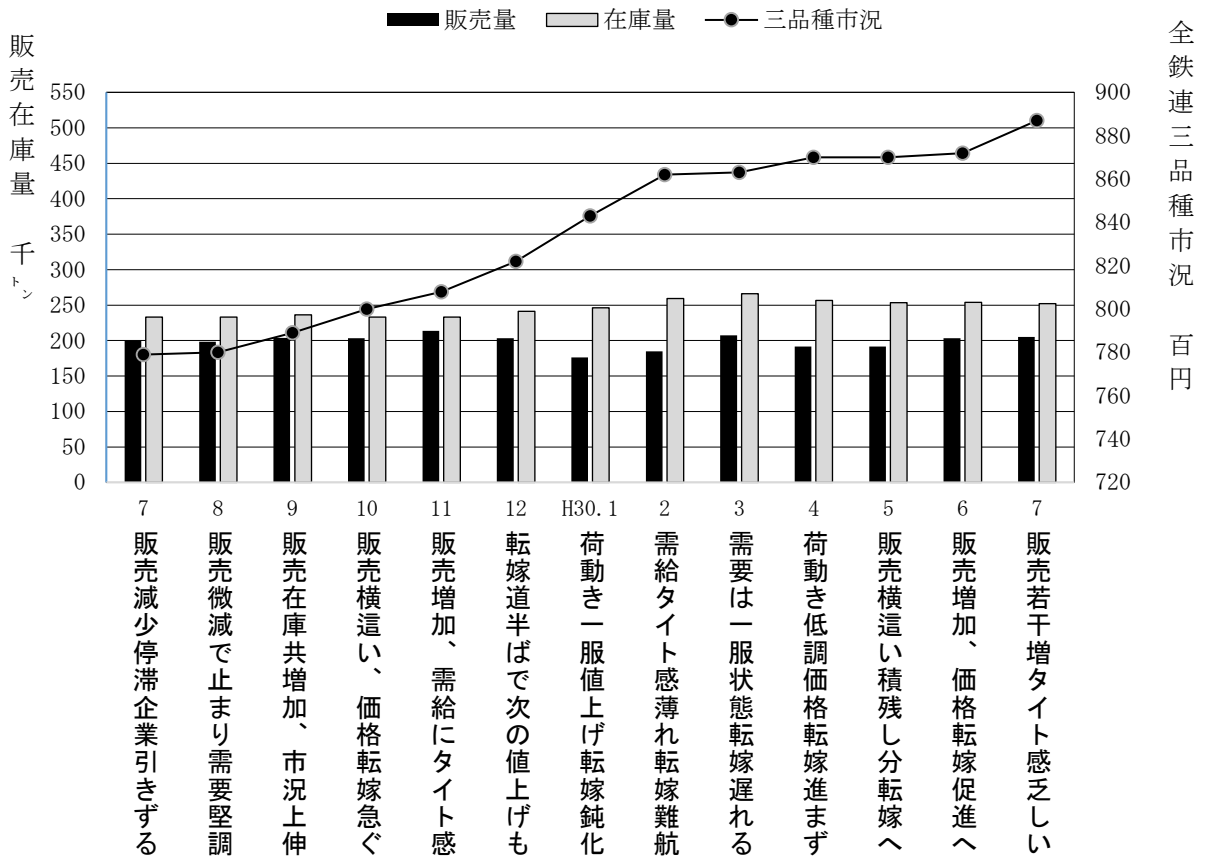


<総計欄> 7月の仕入量は203,249トン前月比-0.3%、前年同月比-0.9%、販売量は205,160トン前月比+1.0%、前年同月比-2.3%。前月比では仕入微減、販売増加でしたが、前年同月比では仕入微減、販売は減少でした。一方、在庫量は252,183トン前月比-0.8%、前年同月比+10.3%。在庫は前月比微減、前年同月比著増でした。在庫率は122.9ポイントと下降。需要面では建築関連中心に堅調な割に流通段階では期待したほど販売に結び付いていないのが現状です。在庫も前月比微減で、タイト感には乏しい状況です。

<販売欄> 品種別では異形棒鋼が1.6%増加、東京1.0%増加、大阪4.8%増加、愛知は0.6%微減しています。H形鋼は0.5%微増、東京±0%横這い、大阪3.0%増加、愛知3.4%減少となっています。その他品種では山形鋼1.7%増加、溝形鋼±0%横這い、コラム1.9%減少、C形鋼3.4%増加しています。

<在庫欄> 品種別では異形棒鋼5.3%減少、東京9.9%、大阪5.9%と2地区で減少、愛知2.2%増加しています。H形鋼は2.7%増加、東京5.6%、大阪1.3%、愛知1.1%と3地区とも増加しています。その他品種では山形鋼1.5%減少、溝形鋼4.6%減少、コラム5.9%減少、C形鋼1.6%増加となっています。

過去13ヶ月間の3指標の推移



全鉄連三品種市況 百円